

甘くない話

黒木 瞳 著

四六判並製

192 頁

本体 1,500 円

注 文

(番線印)

(発注者 様)

部 数

冊

『甘くない話』

黒木 瞳 著 清流出版 本体1,500円
ISBN 978-4-86029-587-5



「甘くない時代だからこそ

人の優しさや思いやりがいかに大切かということを心底感じたい

そんな思いを このエッセイに込めたかった」

感謝にあふれた出会いやご縁、本や映画の話、俳優の飾らない

日常、ありのままの自分―。

黒木瞳の素顔に出会える、15年ぶりのエッセイ集！

【目次】

このエッセイ本をお手にとってくださったあなた

Chapter 1 出会いがくれたもの

Chapter 2 ありのままの自分

Chapter 3 本や映画が開く扉

Chapter 4 日常を紡いで

黒木 瞳（くろき・ひとみ）俳優。1981年に宝塚歌劇団に入団し、娘役トップスターとして活躍。退団後は、俳優として数多くのドラマや映画に出演、エッセイや詩集なども執筆している。エッセイ『母の言い訳』（集英社）では第23回日本文芸大賞エッセイ賞受賞。WEIBO Account Festival 2022、アジアにおける活躍を認められ最優秀女優賞受賞。映画監督としても「十二単衣を着た悪魔」など4作品を世に送り出した。舞台、ディナーショーの演出も数多く手掛けている。

ぜひご検討くださいますよう、どうぞよろしく願いいたします。 清流出版
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-7-1 TEL 03(3288)5405 FAX 03(3288)5340